

高校生と一緒に考えるまちづくり

～JR 瀬高駅待合室リノベーション 始動～

JR瀬高駅舎待合室を居心地のいい空間にし、みやま市及び山門高校の魅力を発信できる場所にするため、自分事として良いアイデアを出し合おう！というコンセプトのもと、令和6年7月から3回にわたり、山門高校生とのワークショップを実施しました。

今回はワークショップで出された意見を基に、リノベーション作戦第1弾として、待合室を明るい雰囲気にするため、内壁を白く塗るワークショップを行います。

■日 時 令和7年2月25日(火) 15:35～16:25

■対象者 「総合的な探究の時間」を受講する山門高校の2年生 15名

■これまでのワークショップの内容

- 第1回 駅舎を活用した先進事例、待合室を利用する対象者とその対象者が求める居心地のいい空間について意見交換
- 第2回 駅周辺の歴史、駅と駅前周辺地域の現状を把握するためのフィールドワーク
- 第3回 待合室を含めた瀬高駅のコンセプトを「みやま市の魅力発信拠点」とし、山門高校の取り組みを含めた市のまちづくりに関する情報を発信していくことに決定

■主 催 みやま市役所商工観光課

